

横浜国際港都建設計画特別緑地保全地区の変更

議第1329号 寺家町居谷戸特別緑地保全地区

議第1330号 仏向町特別緑地保全地区

議第1331号 下永谷特別緑地保全地区

特別緑地保全地区

➡ 都市緑地法に基づき定める地域地区

都市緑地法の目的

都市における緑地の保全及び緑化の推進に関し必要な事項を定めることにより、良好な都市環境の形成を図り、もって健康で文化的な都市生活の確保に寄与することを目的とする

【都市緑地法第1条】

特別緑地保全地区

特別緑地保全地区の指定要件

(次のいずれかに該当するものを指定)

都市計画区域内にある

- 1 公害又は災害等の防止等に資する緑地
- 2 伝統的又は文化的意義を有する緑地
- 3 地域住民の健全な生活環境の確保に必要かつ
 - イ 風致、景観が優れた緑地
 - ロ 動植物の生息地、生育地となる緑地

【都市緑地法第12条】

横浜市 水と緑の基本計画

【平成18年12月策定】

【平成28年6月改訂】

(計画期間：2006－2025年度)

● 重点的な取組

横浜みどりアップ計画

【平成30年11月策定】

(計画期間：2019－2023年度)

緑地保全制度による
指定の拡大など、
樹林地の確実な保全
の推進

これまでに指定した特別緑地保全地区

170地区 約514.3ha (令和3年2月15日現在)

■対象地区の位置図

赤字: 変更



じけちょういやと
寺家町居谷戸



ぶっこうちょう
仏向町

しもながや
下永谷

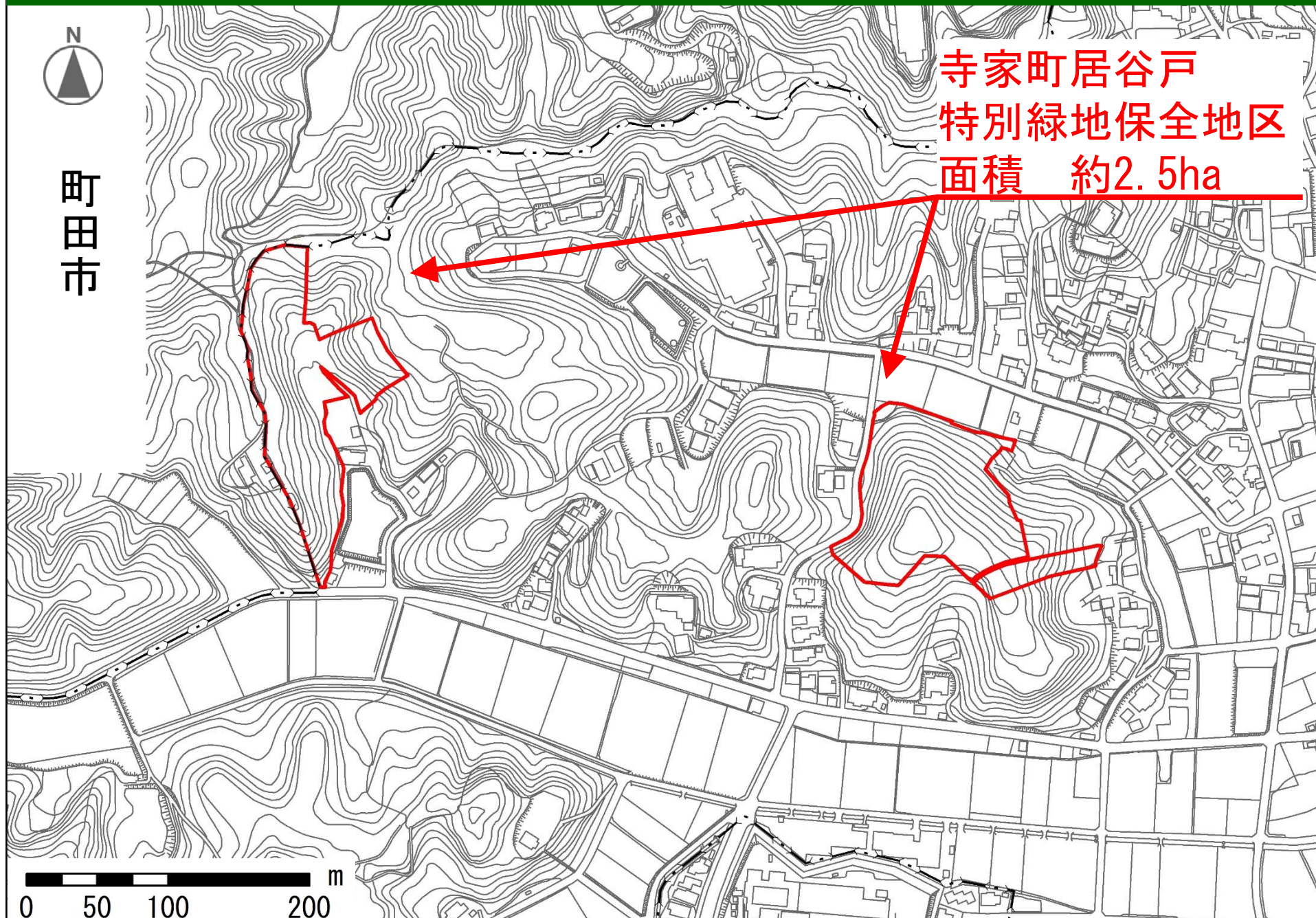
■ 寺家町居谷戸特別緑地保全地区の位置図

じけちょういやと
寺家町居谷戸

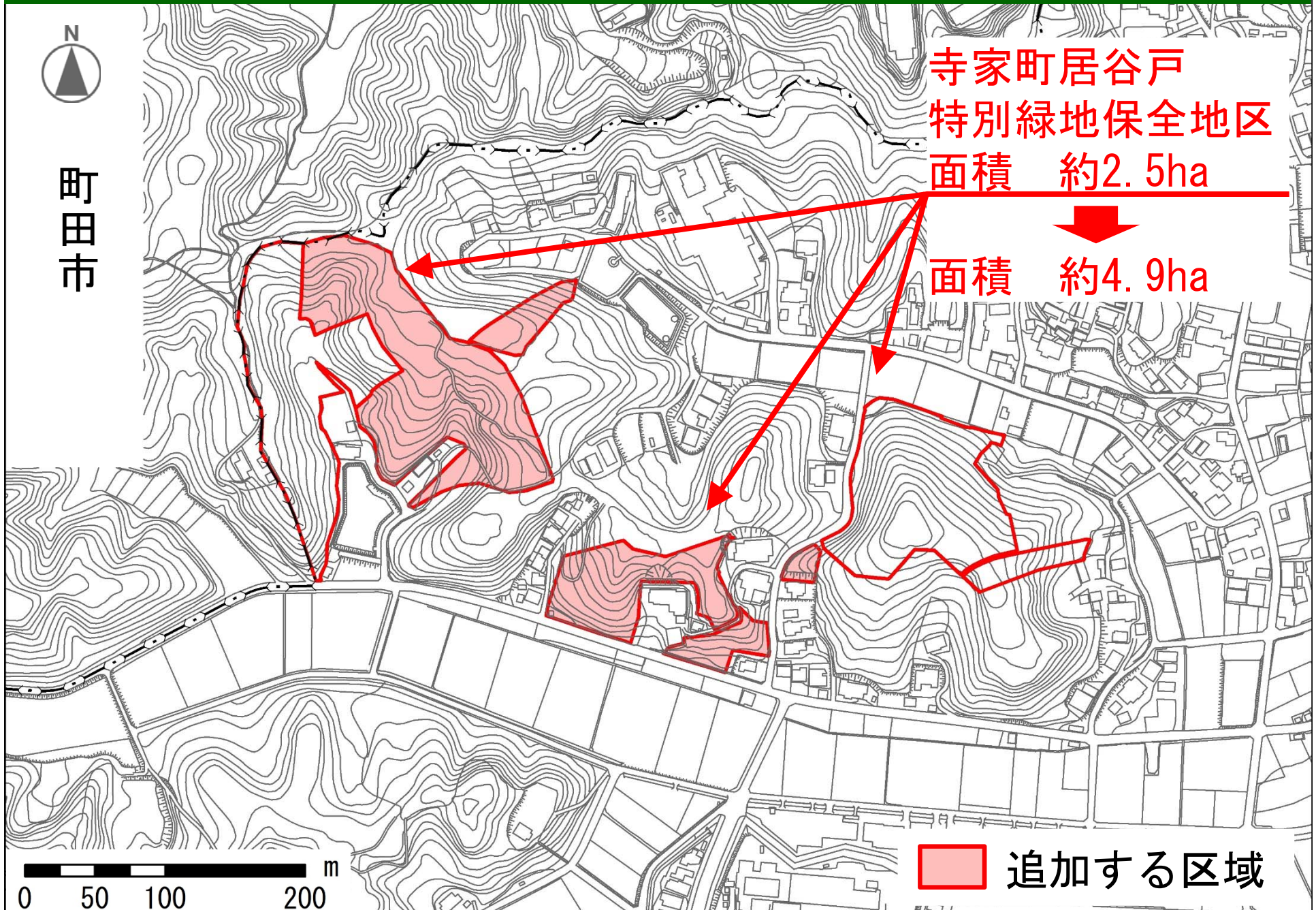
赤字: 変更



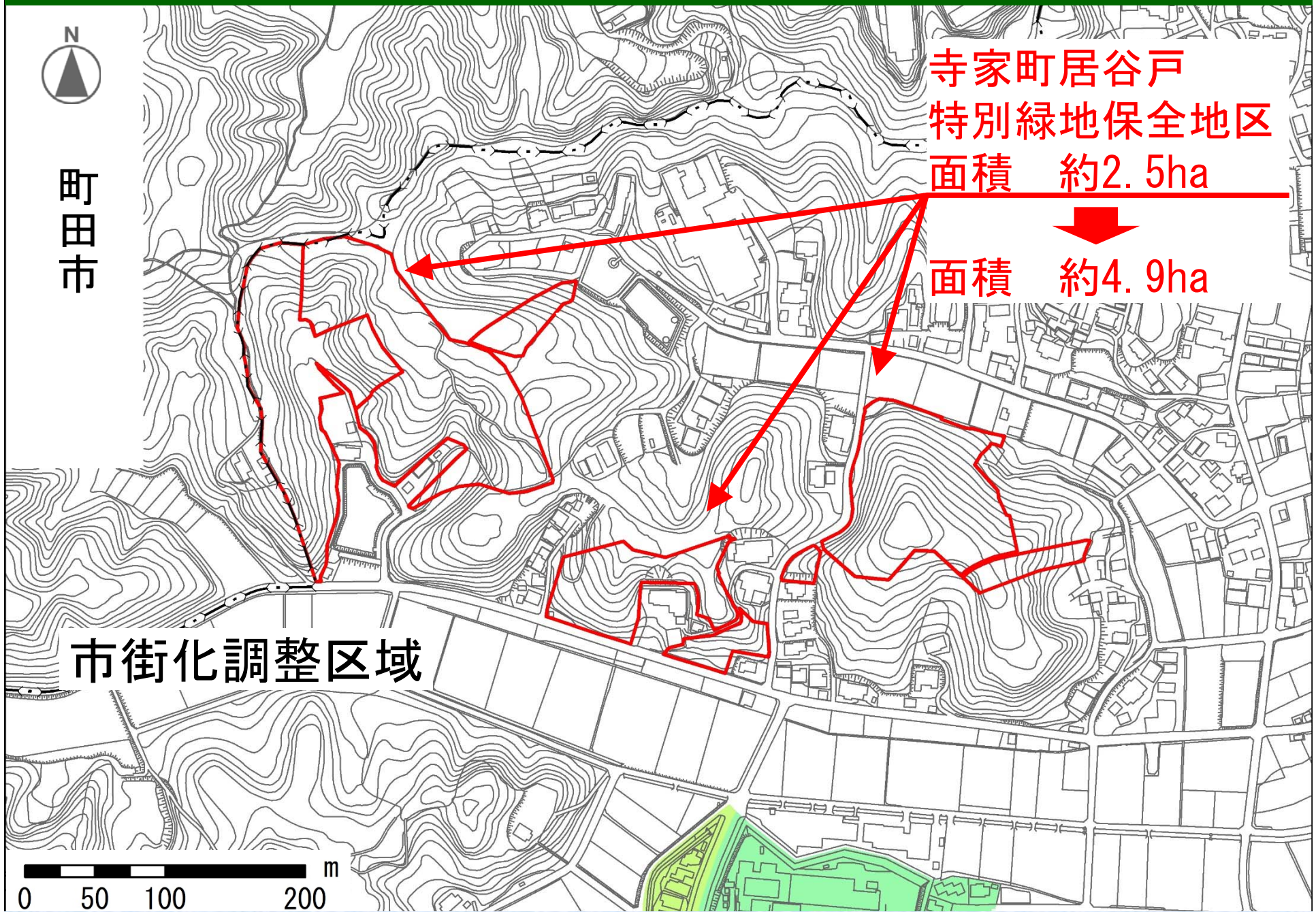
■ 寺家町居谷戸特別緑地保全地区 区域図（変更前）



■ 寺家町居谷戸特別緑地保全地区 区域図（変更後）



■ 寺家町居谷戸特別緑地保全地区 区域区分



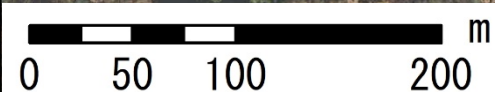
■ 寺家町居谷戸特別緑地保全地区 航空写真



寺家町居谷戸
特別緑地保全地区
面積 約2.5ha



面積 約4.9ha



令和2年1月撮影

■ 寺家町居谷戸特別緑地保全地区 現況写真（遠景）

12



■ 寺家町居谷戸特別緑地保全地区 現況写真（近景）

13



■横浜市水と緑の基本計画での位置付け

緑の10大拠点

こどもの国周辺地区

寺家町居谷戸
特別緑地保全地区

特別緑地保全地区や市民の森などの緑地保全制度に基づく指定や、公園整備により、緑地を保全・活用する。



横浜市都市計画マスタープラン青葉区プランの位置付け

水と緑のまちづくり方針図



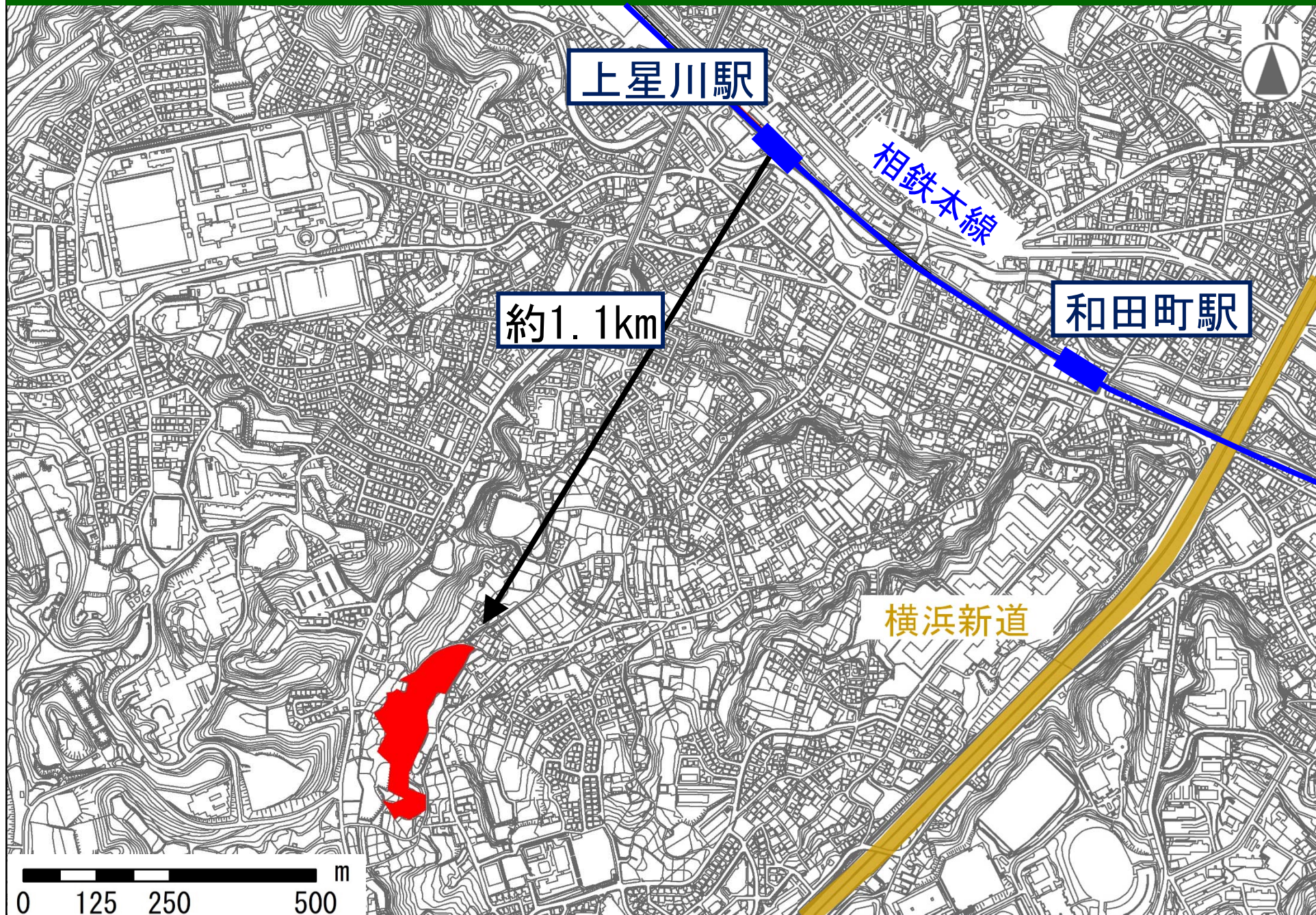
緑の10大拠点の一つとして、青葉区の北部及び西部を中心にまとまって残っている樹林地を中心とした里山については、特別緑地保全地区、市民の森などの様々な緑地保全制度を活用し、地域の意向を踏まえつつ保全を図る。

■ 仏向町特別緑地保全地区の位置図

赤字: 変更

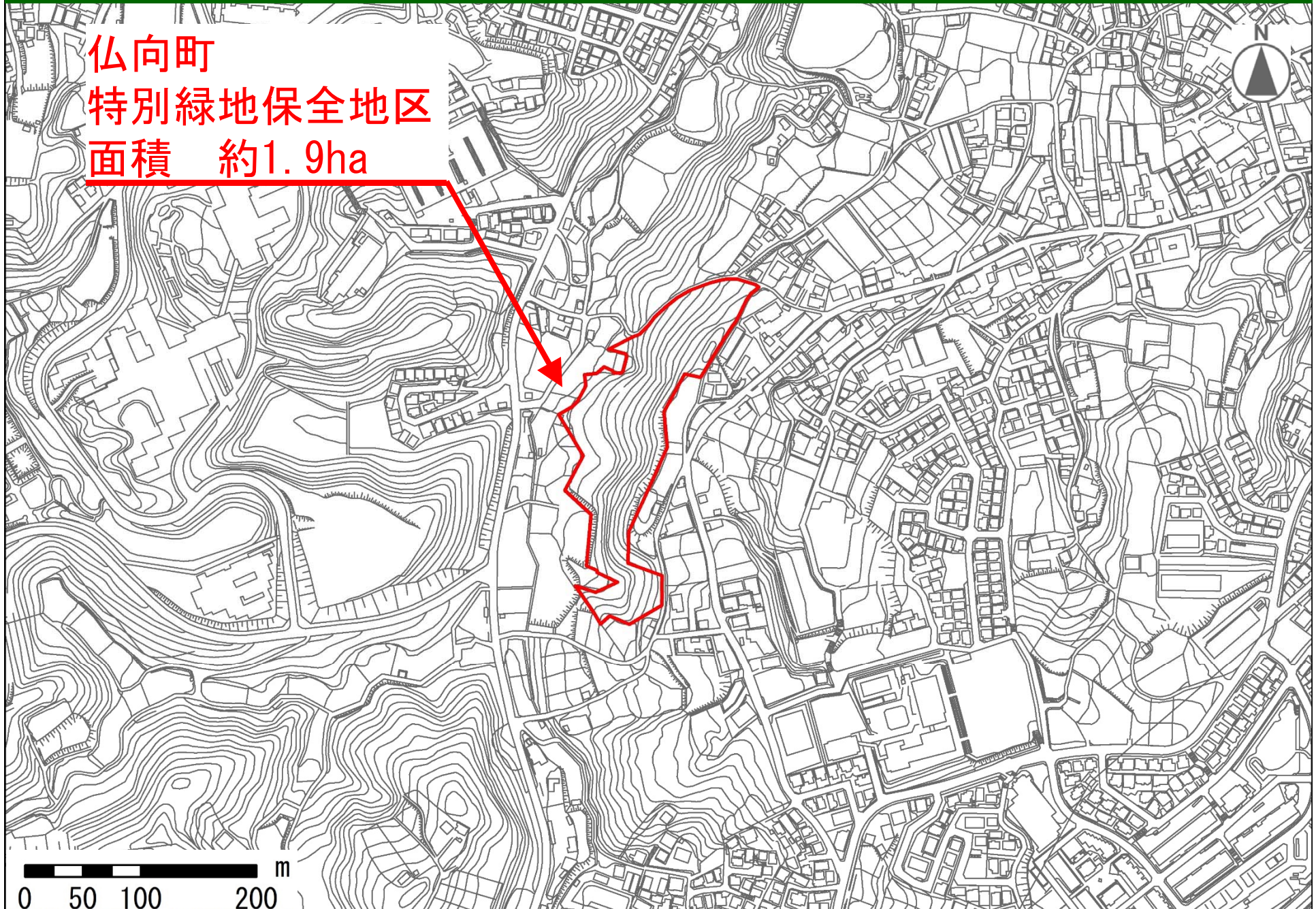


■ 仏向町特別緑地保全地区 位置図

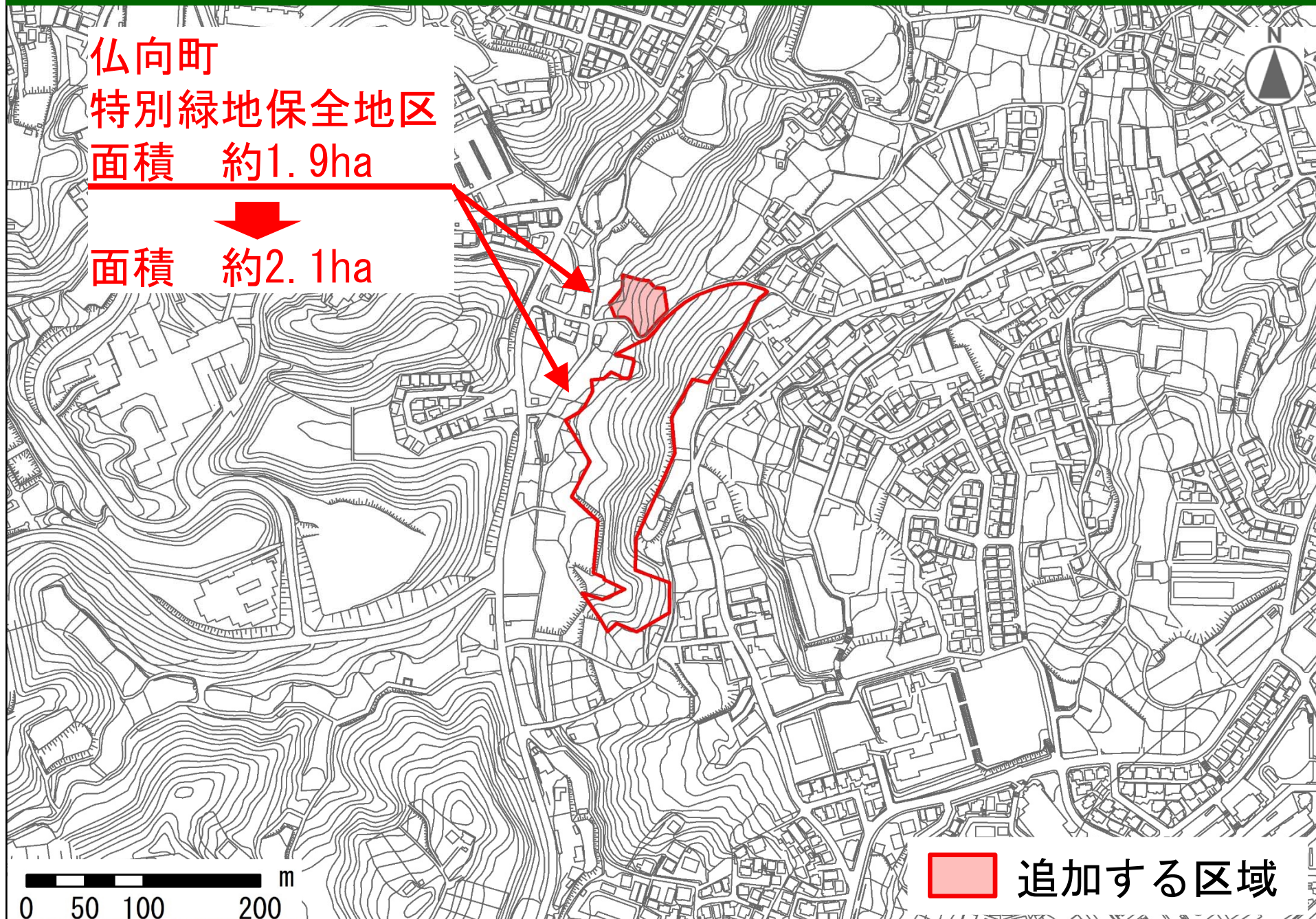


■ 仏向町特別緑地保全地区 区域図 (変更前)

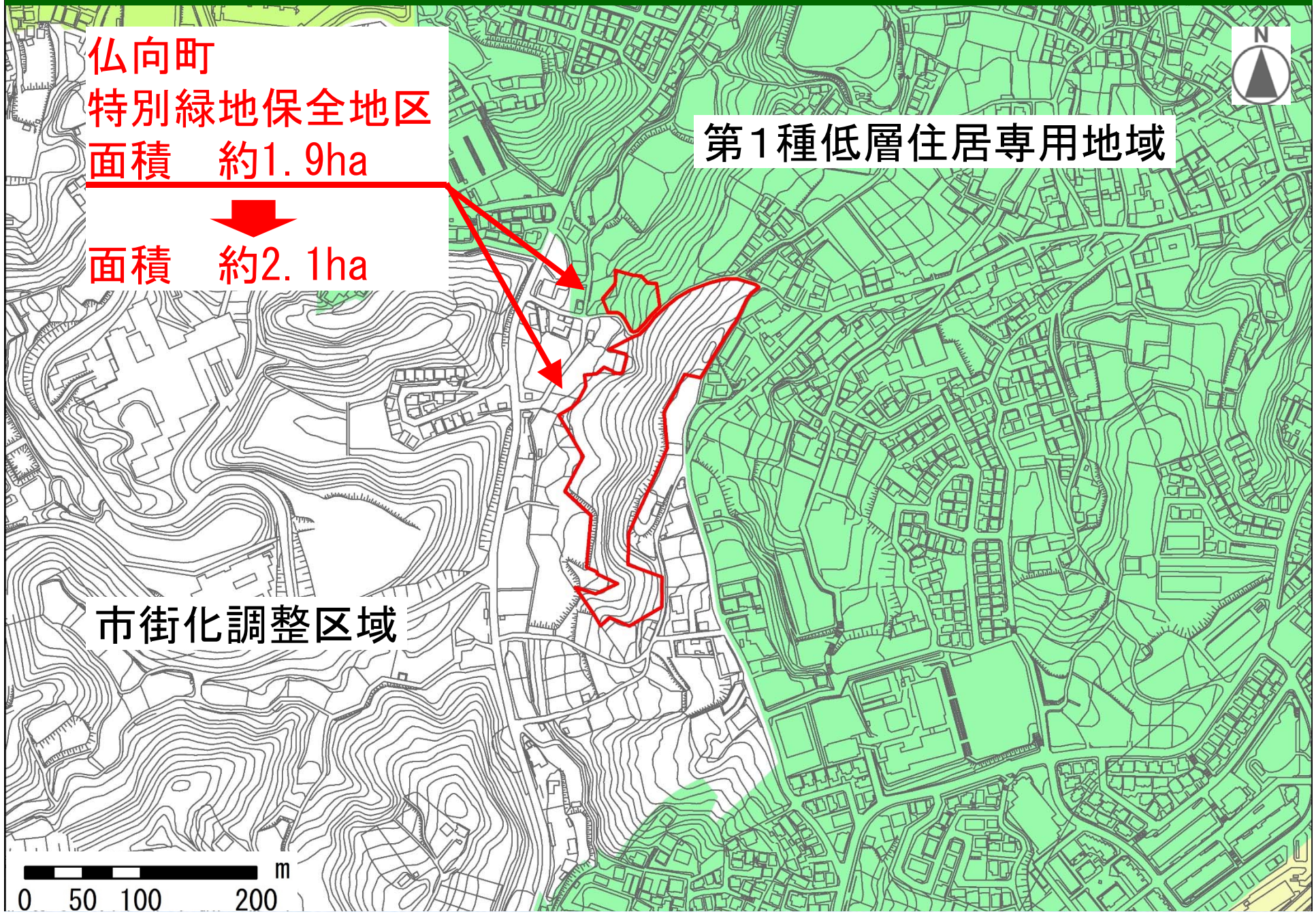
仏向町
特別緑地保全地区
面積 約1.9ha



■ 仏向町特別緑地保全地区 区域図 (変更後)



■ 仏向町特別緑地保全地区 区域区分

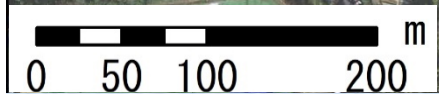


■ 仏向町特別緑地保全地区 航空写真

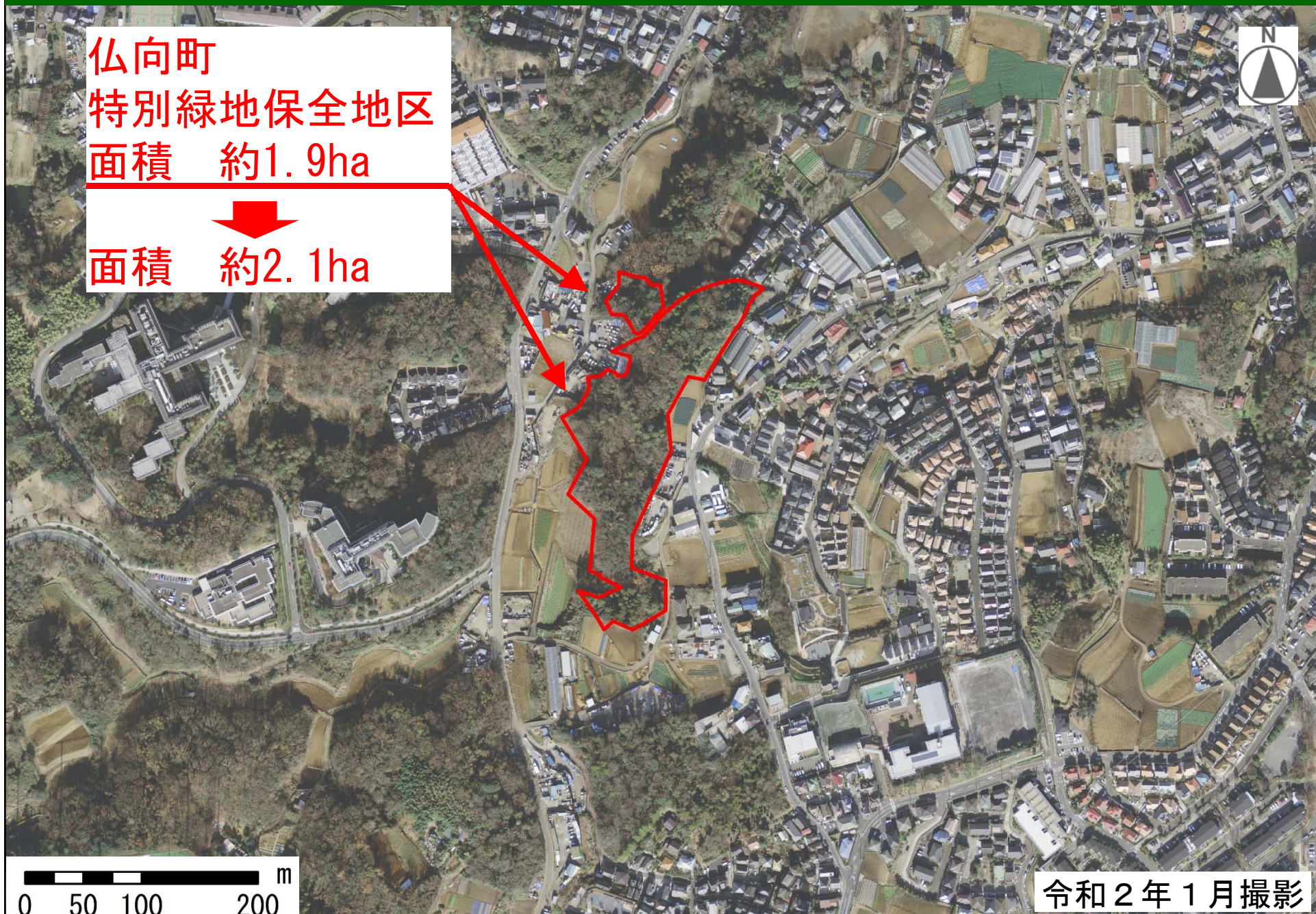
仏向町
特別緑地保全地区
面積 約1.9ha



面積 約2.1ha



令和2年1月撮影



■ 仏向町特別緑地保全地区 現況写真（遠景）



■ 仏向町特別緑地保全地区 現況写真（近景）

23



■横浜市水と緑の基本計画での位置付け

市街地をのぞむ丘の軸

仏向の丘を市中央部の緑の拠点として重点的に確保し活用する。



■横浜市都市計画マスタープラン保土ヶ谷区プランの位置付け 25

都市環境の方針図



**仏向町
特別緑地保全地区**

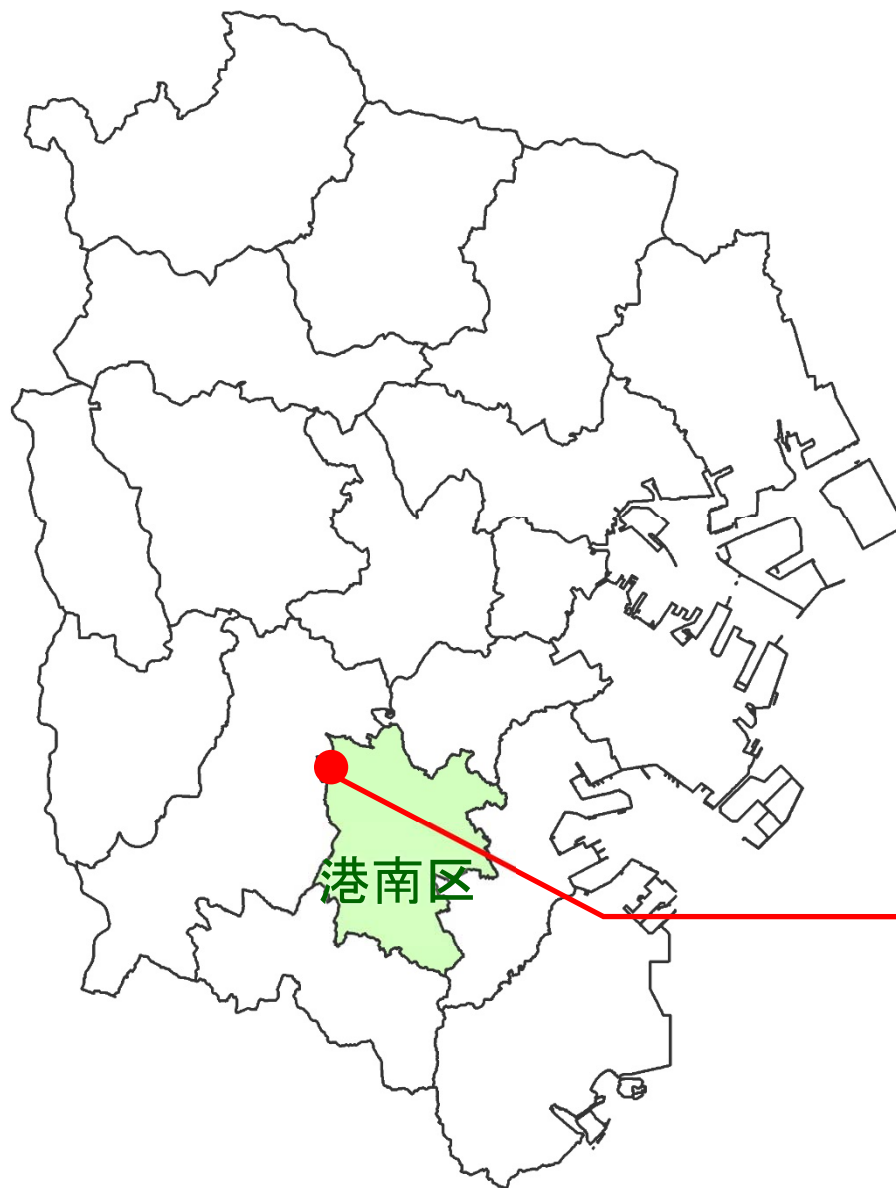
区内に残された緑地を次世代に継承するため、公園や特別緑地保全地区などの緑地保全制度により、地域や土地所有者の協力を得て保全する。

主な凡例

- | | | | | | | | | | |
|---|------------|---|-------|--|-------|---|------------|---|-----|
|  | 緑の10大拠点 |  | 公園・緑地 |  | 大規模施設 |  | 主な街路樹 |  | 丘陵地 |
|  | 市街地をのぞむ丘の軸 |  | 樹林地 |  | 風致地区 |  | 緑の軸散策路 |  | 低地 |
| | |  | 農地 | | |  | 河川環境の再生・回復 | | |

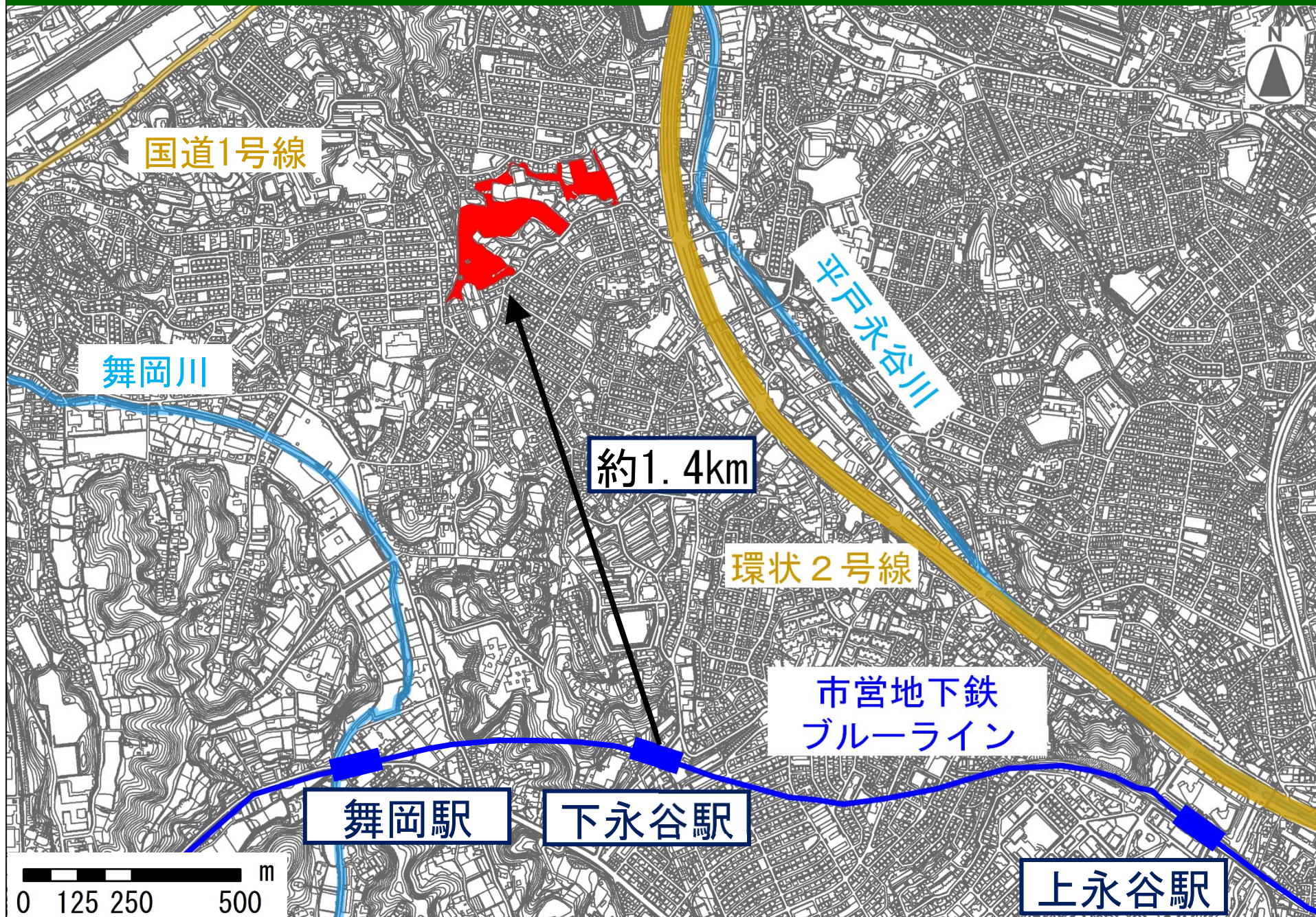
■ 下永谷特別緑地保全地区の位置図

赤字: 変更



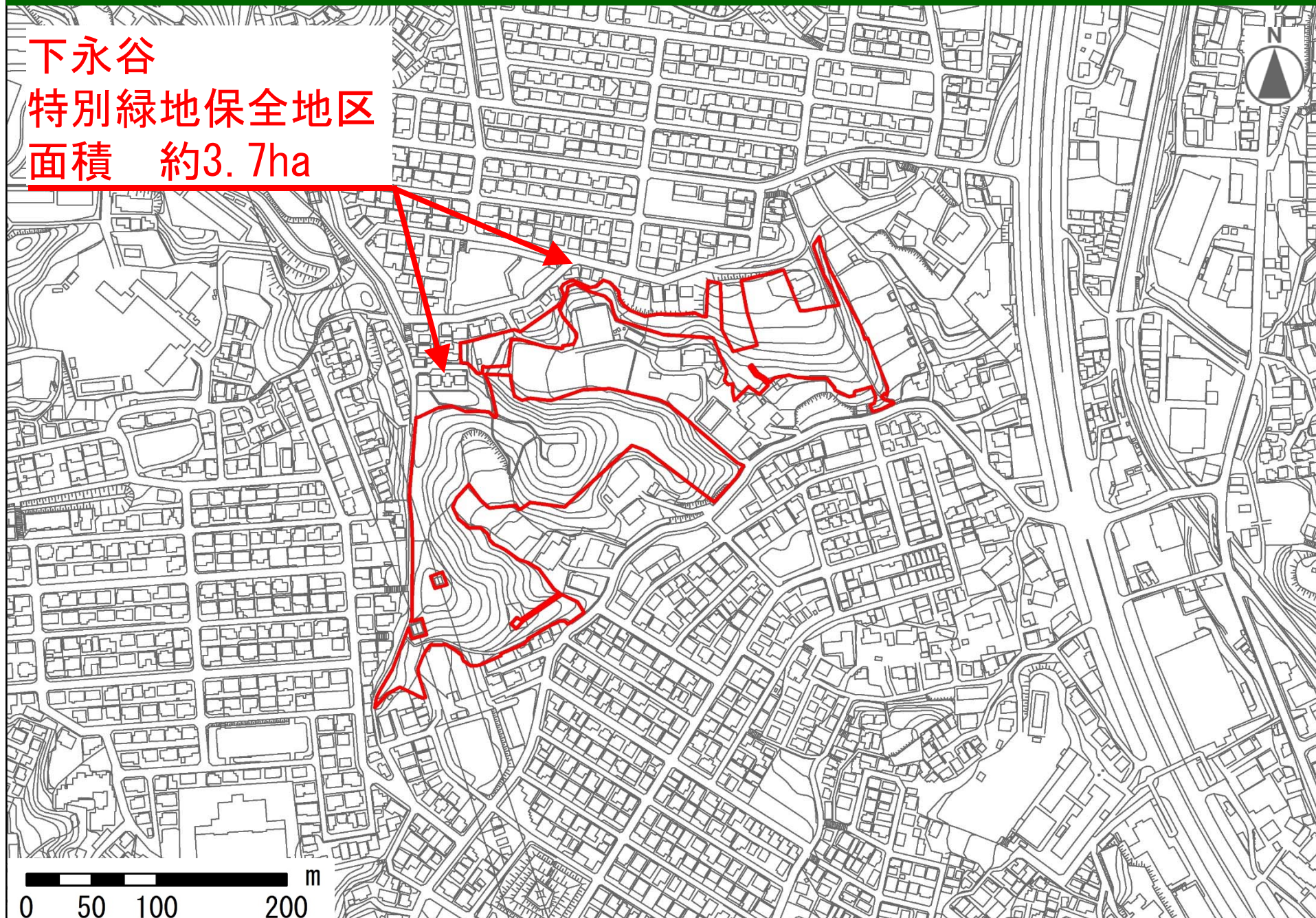
しもながや
下永谷

■下永谷特別緑地保全地区 位置図

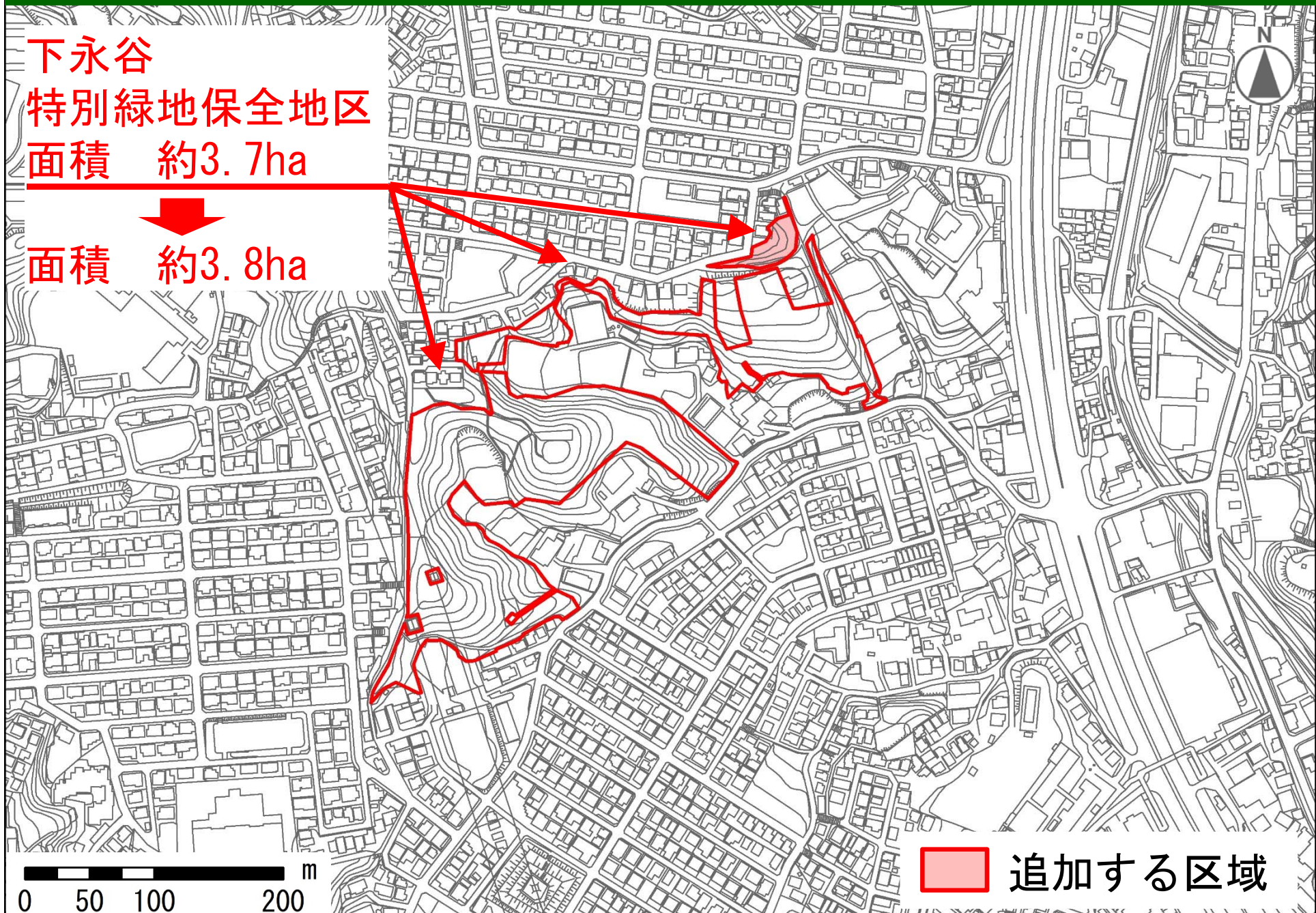


■ 下永谷特別緑地保全地区 区域図 (変更前)

下永谷
特別緑地保全地区
面積 約3.7ha



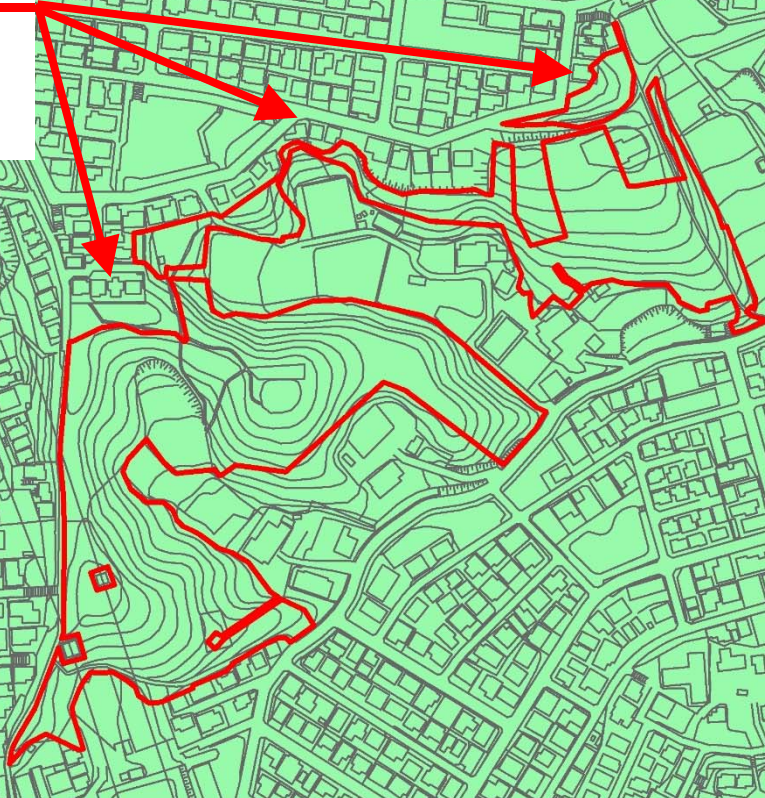
■下永谷特別緑地保全地区 区域図（変更後）



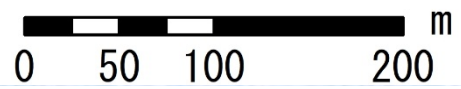
■ 下永谷特別緑地保全地区 区域区分

下永谷
特別緑地保全地区
面積 約3.7ha

面積 約3.8ha



第1種低層住居専用地域



下永谷特別緑地保全地区 航空写真

下永谷
特別緑地保全地区
面積 約3.7ha

面積 約3.8ha



令和2年1月撮影

■下永谷特別緑地保全地区 現況写真（遠景）



■ 下永谷特別緑地保全地区 現況写真（近景）



下永谷
特別緑地保全地区

横浜市水と緑の基本計画での位置付け

柏尾川流域

- ・まとまりのある農地の保全と農業振興の検討

孤立した樹林地、農地を保全するとともに、自然な水循環の形成を図る。

- ・川辺の散歩道などの整備による河川の軸の形成
- ・生き物の生育・生息環境に配慮した河川空間の整備

上飯田・和泉
・中田周辺

- ・農業専用地区の指定などによる、まとまりのある優良農地の保全
- ・緑地保全施策などによる樹林地

主な凡例

- 緑の10大拠点
- 流域内の水と緑の拠点 (横浜市都市計画マスタープラン区プランより)
- 河川・水路
- 保全施策により地区指定されている樹林地
- 都市公園
- 農用地区域・農業専用地区・生産緑地地区
- ⇄ 河川の軸
- ⇄ 緑の軸
- 〰 市街地をのぞむ丘の軸

下永谷 特別緑地保全地区

- ・樹林地や農地の優先的な保全
- ・家族で楽しめるレクリエーション空間の整備

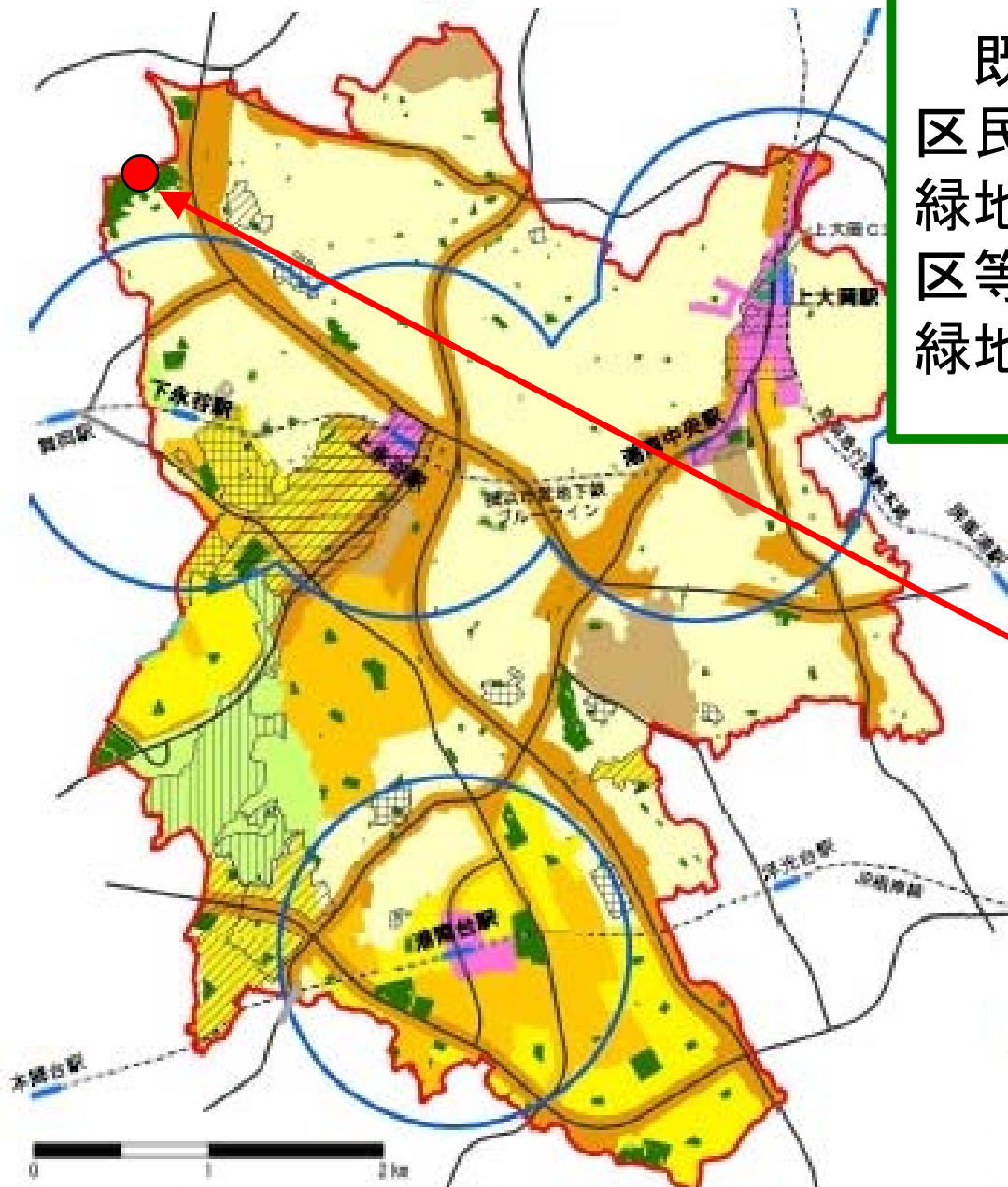
- ・川辺の散歩道などの整備による河川の軸の形成

- ・樹林地や農地の優先的な保全
- ・「横浜つながりの森」としての保全・活用



■横浜市都市計画マスタープラン港南区プランの位置付け







土地利用の方針図



既存の緑地を土地所有者、区民と連携して保全するため、緑地保存地区や特別緑地保全地区等の緑地保全制度を活用し、緑地の保全の取組を進める。

下永谷
特別緑地保全地区

主な凡例

- | | |
|--|---|
|  駅から1km圏 |  幹線道路 |
|  その他の住宅地 |  鉄道及び駅 |
|  公園・緑地・市民の森 |  区界 |

○ 地域住民の健全な生活環境の確保に必要
かつ

- イ 風致、景観が優れた緑地
- ロ 動植物の生息地、生育地となる緑地

今回の指定により、

170地区 約517.0ha (約2.7ha増)

【 変 更 】

寺家町居谷戸特別緑地保全地区

仏向町特別緑地保全地区

下永谷特別緑地保全地区

| | |
|-------------|---------------------------|
| 縦 覧 期 間 | 自 令和3年4月5日 至 令和3年4月19日 |
| 意 見 書 の 提 出 | なし |